

XP療法

カペシタビン+シスプラチン

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName& 性別：&tagPatSex&

生年月日：&tagPatBirth& 年齢：&tagPatage&

対象： 治癒切除不能な進行・再発の胃癌

薬液注入ルート： 末梢点滴静注、 CVライン ポート

開始年月日： 年 月 日

1コース期間： 21日間

目標コース数 コース

体格： 身長 cm 体重 kg 体表面積 m²

使用薬剤；注射 ①シスプラチン _____ mg (80mg/m²) 120分 3週に1回 day1

内服 ①カペシタビン _____ mg

(C法にて投与量決定)

点滴翌日より2週投与1週休薬

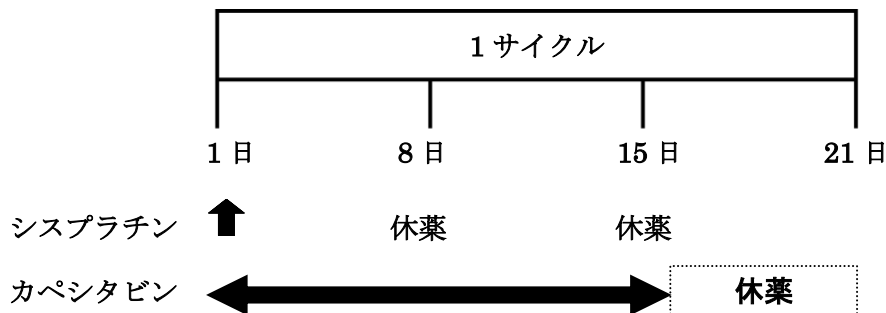
| 体表面積 | 1回用量 |
|---|--------|
| 1.36 m ² 未満 | 1200mg |
| 1.36 m ² 以上 1.66 m ² 未満 | 1500mg |
| 1.66 m ² 以上 1.96 m ² 未満 | 1800mg |
| 1.96 m ² 以上 | 2100mg |

制吐剤 アロキシ注+デキサート注 9.9mg

アプレピタント 3日間+デカドロン錠 8mg 2日間

【処方が必要な内服薬】

アプレピタント (125) 1C リプラス3号開始時
アプレピタント (80) 1C1×朝食後 2日分 (翌日開始)
デカドロン (4) 2錠 2×朝昼食後 2日間 (翌日開始)
カペシタビン



□HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

□HBs 抗原(-) → □HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)

□HBs 抗体(+)-and/or HBc 抗体(+)

□HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

□HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン _____